

副会長 梶原ひろみ（77期）

明けましておめでとうございます。

令和6年（2024年）10月より、保科会長より拝命いただき、錚々たる諸先輩方を前に恐縮な思いですが、副会長をしております77期の梶原ひろみです。

私は象潟町の出身です。当時は象潟に二つ中学校があり、私は上浜校舎最後の卒業生でした。高校卒業後は、聖霊女子短期大学英語科に進みました。卒業して25年後に銀祝いで短大を訪ねたところ、当時のシスターがまだいらっしゃり「英語科、家政科、音楽科はなくなって専門学校のようにになりました。あなたたちが大学らしい最後の学生でした」と言われました。噂では男子学生も入学できることになるとか・・・女子短期大学の女子が無くなります。時代の流れを感じています。

現在は嘱託として公益社団法人の経理部門に勤めています。公益法人には通算20年以上勤めていますが、私の経験を求めている方がもしいらっしゃいましたら、お声掛けてください。まだ現役で仕事できます！

子供の頃から歌（音楽）が好きで、10代はピアノ、20代はTDKバンドでヴォーカルを務めたこともあります。その後、少し歌から離れた時期もありましたが、50代から再開し、現在通っているヴォーカルスクールの発表会ライブや、先生が主催している「みんなで歌うコンサート」のアシスタントを務めたりして楽しんでいます。去年は、由利高校同窓会東京支部の役員の方からお声を掛けていただき懇親会で歌いましたが、

初めて副会長らしい仕事をしたように思いました。

本荘高校東京同窓会、年代も様々ですが、ふるさと & 本荘高校という不思議な安心感があり、ここに来れば出会える方、ここに来なければ出会えない方がおります。

皆様のご多幸、そして、お会いできますことを願っております。

副会長 伊藤典明（69期）

新年おめでとうございます。私、『鳳山児水』の編集担当をしています。第22号に、高校の担任で、今は亡き齋藤重一先生から寄稿いただきました。その中に、昭和47年、国体の山岳競技の監督として参加した屋久島についての記述があります。昨年末、奇しくも屋久島を訪れる機会を得ました。文中に出てくる集落を通り、巨大な杉に触れ、間近で多くの鹿や猿を見かけました。これも何かの縁でしょうか。関わりのあった方への敬意と感謝を胸に、寄る年波を乗り越えていければと思っています。

副会長 松澤 昭（66期）

明けましておめでとうございます。

2026年は特任教授として定年退官後8年ぶりに再度東京科学大学の教壇に立つことになる。国が数兆円をかけて進めている半導体再生事業の一環として、東京科学大(東京工業大学と東京医科歯科大学との統合校)が我が国の半導体設計教育の拠点校に選出されたことに伴い、カリキュラム編成や教育の質向上のために呼び戻された。人材育成は社会発展のための最重要事項である。私は73歳と人生も終盤になった今、次の日本を担う人づくりに再度携われることは幸せである。

東京科学大名誉教授 松澤 昭

副会長 湯田友夫（65期）

謹賀新年！

同窓生の皆様、輝かしい新年を迎えられたことと存じます。

ホームページを担当しています湯田です。50歳過ぎから縁あって当会の役員になり、2012年10月～2014年9月副会長、2014年10月～2024年9月事務局長を務め一昨年の10月に77期の小杉利洋氏にバトンタッチしました。ホームページも1月中には引き継ぐ予定です。

今年も、皆様が気軽に集まれる親睦行事、第60回総会・講演会・懇親会など、楽しい行事を役員一同が協力して企画していきますので、皆様には奮ってご参加・ご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。